

地方公共団体および民間育英団体奨学金 申請要項

(日本人学生対象)

1. 奨学金の種類

地方公共団体および民間育英団体の奨学金には大きく分けて「大学推薦奨学金」と「直接応募」の2種類があります。大学には年間を通じて約80件の募集案内が来ます。案内が来ましたら随時[学生支援課経済支援係ウェブサイト](#)でお知らせしています。奨学金ごとに条件（貸与／給付型、学部生／大学院生、出身都道府県、併給/併願等）が異なりますので、申請の際は募集要項をよく確認してください。

大学推薦奨学金

- ・申請する際に大学の推薦が必要な奨学金です。
- ・学内で選考を行い、推薦者を決定します。

直接応募

- ・大学を通さず、直接財団に申請する奨学金です。
- ・大学に案内が来ない奨学金もありますので、募集要項や申請方法等は各自ウェブサイト等で直接ご確認ください。

2. 応募方法

■大学推薦奨学金 申請書類等を大学へ提出

①（年度内初回申請時のみ）
「学内選考データ登録用紙」等を提出

- ※「学内選考用データ登録用紙」等は学生センター2階①窓口（経済支援係）で配付または[学生支援課経済支援係ウェブサイト](#)でダウンロード
- ※学部生は添付書類：成績証明書類（1年生：高校の調査書（※評定平均記載のもの、成績証明書不可）／2年生以上：大学の最新の成績証明書）、住民票、父母の収入に関する証明、兄弟姉妹等の在学証明書、その他特別控除に関する証明書コピー等を合わせて学生センター2階①窓口（経済支援係）へ提出
- ※大学院生は添付書類：成績証明書、住民票、本人・配偶者の収入に関する証明等を合わせて[専用フォーム](#)または学生センター2階①窓口（経済支援係）へ提出

②「大学推薦奨学金申請書」を提出

- ※「大学推薦奨学金申請書」は学生センター2階①窓口（経済支援係）にて配付または[学生支援課経済支援係ウェブサイト](#)にてダウンロード
- ※大学受付期限までに[専用フォーム](#)または学生センター2階①窓口（経済支援係）へ提出
- ※申請する大学推薦奨学金1件に対して1枚提出が必要（複数財団へ申請する場合、財団毎に1枚提出）

③（学内選考通過者のみ）
経済支援係よりメールにてご連絡

- ※連絡目安：大学受付期限後1週間以内にYNUメール宛てに連絡（学内選考不通過者には連絡いたしませんので予めご了承ください）
- ※財団によっては学内選考を行わず財団指定の申請書類を提出する場合もあり（詳細は各募集要項記載）

④財団指定の申請書類等を提出

⑤財団の選考

⑥採否決定



■直接応募 申請書類等を財団へ直接提出

※ 募集要項や申請方法等は各財団のウェブサイト等を各自でご確認ください。

裏面も必ずご覧ください

3. 大学推薦奨学金の推薦対象者

【学部生】

下記の学力基準を満たす者で、奨学金ごとに申請者の中で経済困窮度が高い者から推薦します。

- 1年生：高校の調査書の評定平均 3.5 以上
- 2年生以上：前年度までの成績が標準単位数を取得+通算 GPA3.0 以上



(標準単位数表) ※2026年4月現在の学年で確認してください。

	2年生	3年生	4年生
教育学部	33	66	99
経済学部	31	62	93
経営学部 (一般・社会人・DSEP)	31	62	93
経営学部 (GBEEP)	33	66	99
理工学部	31	62	93
都市科学部	31	62	93

【大学院生】

- 日本学生支援機構第二種奨学金の家計基準を満たす者 (本人及び配偶者の収入の年額合計)

修士 (博士課程前期) : 536 万円以下 博士課程後期 : 718 万円以下

- 上記の家計基準を満たす者で、奨学金ごとに申請者の中で下記期間の学力が高い者から推薦します。

修士 (博士課程前期) 1年 : 学部等の成績
修士 (博士課程前期) 2年 : 修士 (博士課程前期) 1年の成績
博士課程後期 1年 : 修士課程 (博士課程前期) の成績
博士課程後期 2年 : 博士課程後期 1年の成績
博士課程後期 3年 : 博士課程後期 1年および2年の成績

【学部生 / 大学院生共通事項】

- 申請数の制限はありませんので、複数の奨学金に申請可能です。ただし、奨学金により併給/併願等の条件が異なりますので、よく確認のうえ申請してください。
- 申請者が少ない場合、上記の基準を満たしていなくても申請する財団の基準を満たしていれば推薦することがあります。
- 奨学金ごとに学内選考を行います。他の奨学金を受給または他の奨学金に大学から推薦中の者がいる場合、他の財団の受給・推薦を受けていない者を優先して推薦します。
- 学習活動その他生活の全般を通じて態度・行動が奨学生としてふさわしく、良識のある者を推薦します。

4. 注意事項

- それぞれの奨学金には各財団の設立理念や想いが込められています。その趣旨を理解したうえで申請してください。
- 大学ごとに推薦枠が定められておりますので、推薦後に辞退されると推薦枠を利用できなくなります。推薦後に辞退することがないようによく考えて申請してください。なお、大学推薦奨学金と直接応募の奨学金の両方に採用され、かつどちらかが併給不可の場合、原則大学推薦奨学金を優先し、直接応募の奨学金を辞退してください。
- 推薦前に辞退することは可能ですが、その際は次点の学生に連絡するため、再推薦いたしかねます。
- 奨学生として採用された場合、財団のルールを遵守してください。財団主催の行事 (交流会、採用式、修了式等) は原則参加してください。また書類の提出を求められた場合、必ず期限までに提出してください。なお休学・退学・留学等、学籍に異動が生じる場合、経済支援係と財団への報告を忘れずに行ってください。
- 経済支援係からの呼び出しには必ず応じてください。原則 YNU メールアドレスにてご連絡しますが、お電話にてご連絡する場合があります。045-339-31**からの電話は当係からの連絡ですので、必ず応答してください。
- 大学の代表として採用されることを忘れずに奨学生としての自覚を持ち、充実した大学生活を送りましょう。

【お問い合わせ】

横浜国立大学 学生支援課 経済支援係 (学生センター2階①窓口)

土日祝除く 8:30~12:45/13:45~17:00

住所 : 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-8

TEL : 045-339-3115 MAIL : gakusei.keizai@ynu.ac.jp

学生支援課ウェブサイト : <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/>

(→奨学金・授業料/入学科免除>地方公共団体および民間育英団体奨学金)